

エレクトロードのメンテナンス方法

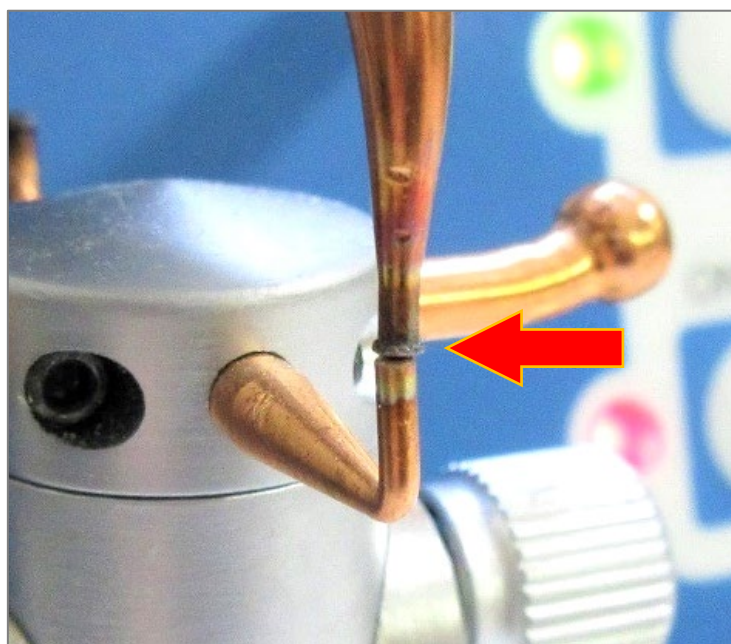
株式会社 JM Ortho

スポットウェルダ-700 のエレクトロードは、使用しているうちに先端が摩滅し、同時に熱によって酸化して導通が悪くなりパワーが落ちることがあります。溶接力が弱くなったと感じた場合、下記のメンテナンス方法をお試しください。



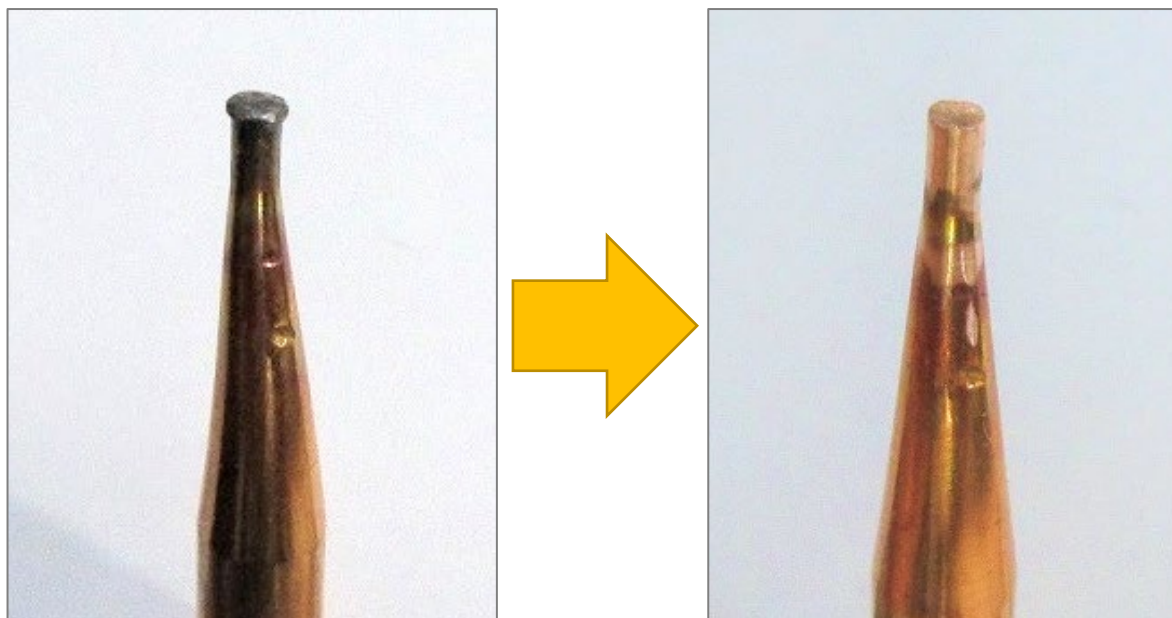
【先端が黒くなっている・潰れて広がっている】

エレクトロードの切端が黒く焦げ付いている場合、被溶接面への導通が阻害されてしまいます。また、先端が潰れて広がっているとパワーが分散して溶接力が弱くなります。



この場合、付属のやすりやシリコンバーなどで形態を整えてご使用ください。(エレクトロードを外して研磨する場合は次項をご覧ください)

付属のやすり等がない場合、ホームセンターなどで販売されている紙やすりや目の細かい金属やすりでも問題ありません。



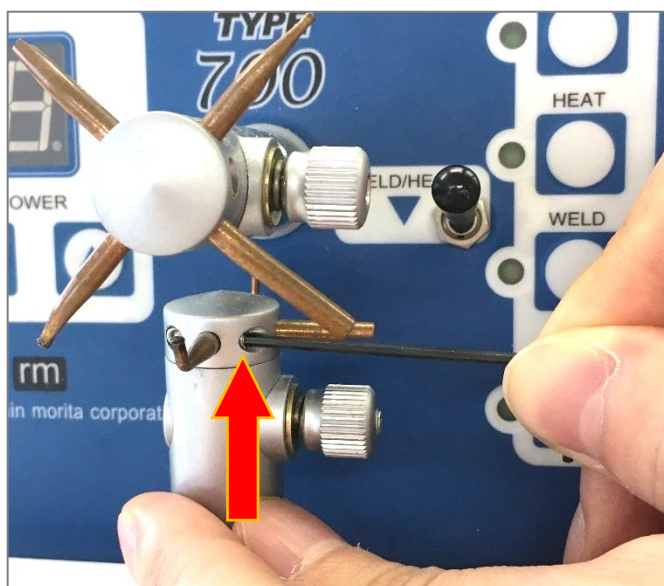
【上下の先端が合わない】

上下の先端が合わない時は、どちらかのエレクトロードの先端の向きがずれていることがあります。
この場合、エレクトロードを固定しているねじを六角レンチで緩めて角度を調整してください。

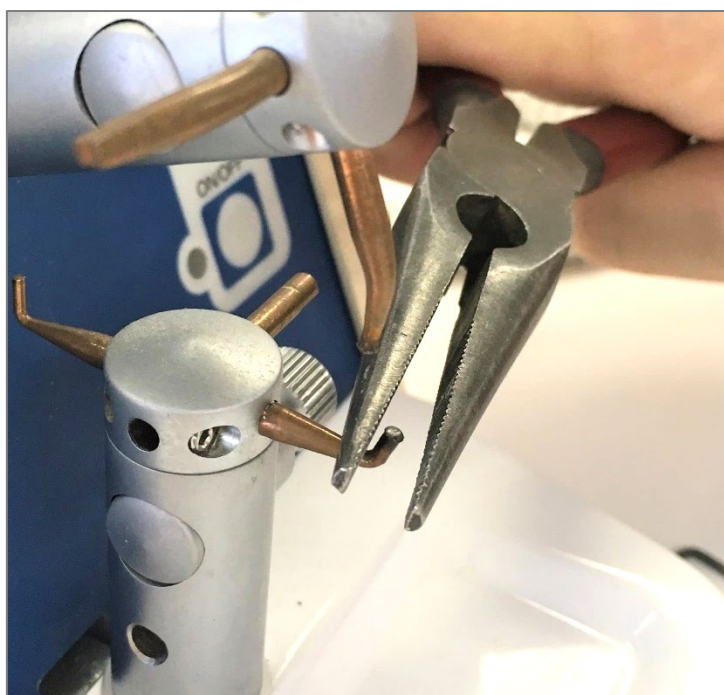
- ① 赤い矢印のねじを六角レンチで軽く緩める
- ② 上下の先端が合うように向きや長さを調整する
- ③ ねじを締め直す



■六角レンチ：1.5mm（購入時付属品 市販の六角レンチでも可）



角度を調整しても合わない場合は、エレクトロードが曲がっている可能性がありますので、曲げて調整してください。
曲げ過ぎると折れてしまいますのでご注意ください。折れてしまった場合は次項の手順でエレクトロードを交換してください。

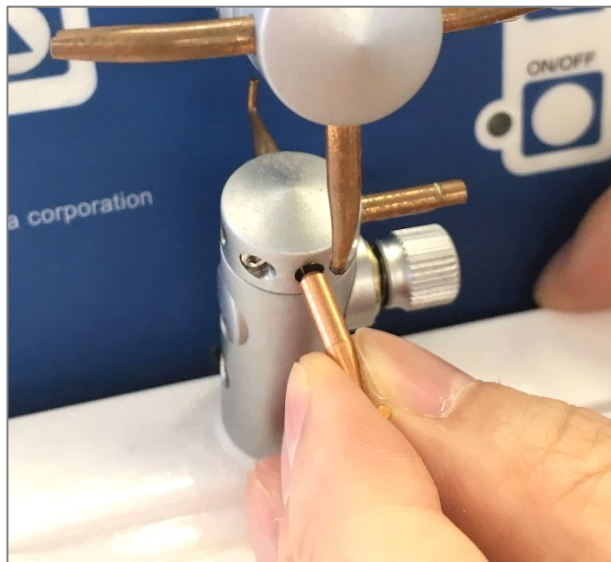
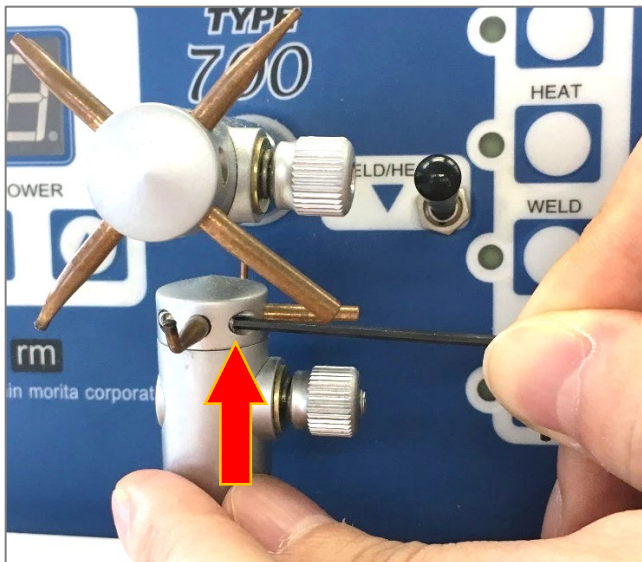


【エレクトロードの交換方法】


エレクトロードが折れてしまった、もしくは消耗して短くなった場合、新しいエレクトロードと交換してください。

- ① 赤い矢印のねじを緩める
- ② 新しいエレクトロードを挿し込み、向きや長さを調整する
- ③ 赤い矢印のねじを締める

※この時、片方を交換しても反対側が曲がっている・摩滅している影響で合わないことがあります。その場合は反対側も交換してください。



■エレクトロード パーツリスト

| スポットウェルダ用部品 | | JM Ortho 包装：各1個入 |
|---|---------|------------------|
| 商品名 | 商品番号 | |
|  ロアーラウンドヘッドエレクトロード | SWH101E | |
|  アッパーグリーブエレクトロード | SWH105 | |
|  ロアーアンビルエレクトロード | SWH103 | |
|  アッパーブラントエレクトロード | SWH107 | |
|  ロアーポイントエレクトロード | SWH104 | |
|  アッパーポイントエレクトロード | SWH108 | |
|  ロアーポイントエレクトロード L | SWH202 | |
|  アッパーポイントエレクトロード L | SWH206 | |
| SW700用ヒューズ | WEWFU | |